

# I 平成27年度事業報告書

## I-1 事業の概要

公益と収益のバランスを見極めながら、県民活動の促進、高齢者活動の推進、高齢者の就業促進に資する事業を実施した。

### 1 県民活動の支援に関する事業

実施事業	27年度(計画)		27年度(実績)	
	回数等	人数等	回数等	人数等
(1) 県民活動支援のための講座開催				
ア NPO活動などの県民活動を支援する事業 県民活動を支援するため、NPOの運営に必要な知識を学ぶ講座や、NPO活動・ボランティア活動を体験する講座、地域づくりの手法を学ぶ講座等を実施した。 ▽NPO基礎講座 ▽ボランティア・NPO体験講座 ▽コミュニティ・ビジネス講座 ▽シニア共助担い手塾	13回	510人	13回	682人
イ 市民講師を養成する講座 市民講師を体系的に養成する講座を実施し、市町村生涯学習施設での活動を促進するとともに、市民講師の資質向上を図るための講座や情報交換の場の提供を実施した。 ▽市民講師塾 ▽まなびあいセミナー ▽市民講師活用講座 ▽市民講師協働講座 ▽市民講師スキルアップセミナー ▽市民講師交流会	26回	590人	28回	679人
ウ いきいき生活講座 県民の多様な学習要求に応えるとともに、県民の生活が豊かで潤いのあるものになる講座を実施した。 ▽いきいき公開講座 ▽パソコン講座【シニア編】 ▽文化教養講座 ▽生活趣味講座 ▽大学連携講座「けんかつオープンカレッジ」 ▽健康スポーツ講座 ▽現代的課題講座 ▽地域探訪講座	75回	5,200人	89回	5,486人
(2) 団体活動支援事業				
ア 県民活動団体支援事業 県民活動団体に対して、活動・発表の場の提供等を行い、県民活動の活性化を支援した。 ▽活動団体協働参加事業 ▽映像ボランティア実践事業「シネマランド」 ▽登録団体支援事業	16回	760人	16回	1,586人
イ 次世代育成支援事業 子育て支援団体等と連携して、親子が気軽に参加できる交流会や子供向け遊び体験学習等を実施した。 ▽いきいき子育て支援事業 ▽子ども遊び体験「ウィークエンドクラブ」 ▽親子参画交流事業	14回	660人	14回	2,119人

実施事業	27年度(計画)		27年度(実績)	
	回数等	人数等	回数等	人数等
(3)彩の国市民活動サポートセンターの運営 NPO活動、ボランティア活動を支援するための相談、情報提供等を実施するとともに、県内市町のサポートセンター、大学ボランティアセンター関係者を対象に、情報・意見交換、研修会を実施した。 ▽NPO・ボランティア相談コーナーの運営 ▽NPO運営相談会、税務会計相談会 ▽埼玉市民活動サポートセンターネットワークの運営	通年	—	通年	—
(4)情報センターの運営 県民活動に関する図書・資料を収集・整理し、提供するとともに、インターネット検索コーナーの提供により県民活動を支援した。	通年	—	通年	—
(5)彩の国いきいきフェスティバルの開催 県民活動団体に対して、日頃の活動成果の発表の場、世代を超えた交流の場を提供するとともに、センター全館で各種イベントや埼玉サイクルエキスポ・プレイベント(公益財団法人JKA補助事業)を開催し、県民活動の一層の活性化を図った。	11/15開催	20,000人	11/14・15開催	35,000人
(6)埼玉県県民活動総合センターの運営 県民活動総合センターの指定管理者として、施設を適切に維持管理し、県民の利用に供している。また、各種広報活動や利用促進イベントを実施した。 ▽県民活動団体等への貸出 ▽保育サービス運営 ▽広報紙「けんかつ」の発行 ▽ホームページの運営、メールマガジンの発行 ▽地元自治体、公的団体等との連携による賑わいの創出 けんかつパラフェスタ、けんかつ夏まつり アマチュアジャズライブ 県内プロスポーツ団体、企業との連携事業 子ども夢未来フェスティバル 埼玉サイクルエキスポ・プレイベント【再掲】 けんかつ鉄道フェア けんかつひる市 けんかつレンタサイクル	通年	777,000人	通年	750,647人
(7)NPO活動促進助成事業 NPO法人の活動を促進するため、埼玉県NPO基金を活用したNPO法人への助成金交付に係る審査事務等を実施した。	通年	—	通年	—
(8)附帯サービス事業【収益事業】 ア 飲食等提供事業 利用者サービスの向上のため、飲食等の提供を行った。 ▽県民活動総合センター内での食堂・自動販売機型コンビニの運営  イ 駐車場の管理運営 利用者サービス向上のため、駐車場の運営を行った。 ▽県民活動総合センターの駐車場の管理運営	通年	—	通年	—
	通年	—	通年	—

実施事業	27年度(計画)		27年度(実績)	
	回数等	人数等	回数等	人数等
ウ 資格取得対策講座等開催 県民の専門的な学習要求に対応するため、資格取得対策講座やIT関係の講座を開催した。 ▽資格取得対策講座 ▽パソコン講座【活用編】	37回	1,200人	35回	800人
エ 埼玉の魅力発信コーナー及びコピーコーナー運営事業 埼玉にゆかりのある企画展示や県産品の紹介・販売を行い地域の魅力を発信した。各種資料づくりに役立つコピー機、印刷機、製本機、紙折機等を設置した。 ▽埼玉の魅力発信コーナー ▽コピーコーナー運営事業	通年	—	通年	—
オ その他、利用者の便宜を図るためのサービス	通年	—	通年	—

2 高齢者の生きがいづくりや地域参加及び地域貢献の促進に関する事業

実施事業	27年度(計画)		27年度(実績)	
	回数等	人数等	回数等	人数等
(1)彩の国いきがい大学の運営				
ア 彩の国いきがい大学(一年制課程、専攻課程、二年制課程)の運営 高齢者が地域で活動するための知識や技術を習得する機会を提供し、地域活動のリーダーとして活躍できる人材を育成した。 ▽一年制課程(6学園(蕨・川越・入間・熊谷・春日部・鷺宮)) ▽専攻課程(4学園(伊奈・東松山・熊谷・春日部)) ▽二年制課程(4学園(伊奈・東松山・熊谷・春日部))	14学園	1,596人	14学園	1,521人
イ 彩の国いきがい大学特別講座 いきがい大学を広く周知することを目的に、応募者の少ない地域を中心に、高齢者を対象とした講座を開催した。	2回	300人	2回	374人
ウ 彩の国いきがい大学聴講生制度 いきがい大学の一部の講座を学生以外に開放し、広く県民に周知した。	5回	50人	5回	69人
(2)高齢者いきがい支援センターの運営				
ア 交流・集うスペースの提供 高齢者が集い、交流する「地域交流スペース」や高齢者の健康増進を支援する「健康サポートコーナー」を運営した。	通年	—	通年	—
イ 健康セミナーの開催 高齢者の健康づくりを支援するため、専門家による健康増進に関するセミナーを開催した。	3回	240人	3回	210人
ウ 世代間交流事業 高齢者と子供などが伝統工芸等、各分野の体験を通して、世代間の交流を図る機会を提供した。	3回	150人	3回	283人
エ いきいきトラベル事業 高齢者に人気のある自然観察、食、歴史等をテーマに、旅行会社の主催するオプションツアーを付帯した講座を開設した。	4回	160人	4回	44人
オ シニアスポーツ大会開催事業 高齢者を対象とした卓球、グラウンドゴルフのスポーツ大会を実施し、高齢者のいきがいと健康増進を支援した。	2種目	200人	2種目	299人
新 カ OB講師活用講座開催事業 高齢者の生きがいを支援するため、いきがい大学のOB講師を活用した講座を開催した。	3回	90人	3回	205人
(3)情報誌発行 高齢者の生きがい、健康づくり及び社会参加活動に役立つ情報を提供する情報誌を発行した。	4回	—	4回	—
(4)高齢者創作展の開催 絵画や写真など、高齢者の日頃の文化創作活動の成果を発表する場を提供した。	4日間	—	4日間	—
(5)全国健康福祉祭埼玉県選手団の派遣 高齢者の国体と呼ばれる第28回全国健康福祉祭(ねんりんピック)山口大会に埼玉県選手団を派遣した。	4日間	160人	4日間	158人

3 就労意欲のある高齢者の雇用・就業及び能力活用の促進

実施事業	27年度(計画)		27年度(実績)	
	回数等	人数等	回数等	人数等
(1)就業機会の提供				
ア 活動拠点の援助等				
▽各シルバー人材センターの自立化及び効率化を促進する指導・助言及び調整を行った。	通年	—	通年	—
▽地域貢献活動の促進及び就業機会の確保・拡大を図るため、地域支え合い事業(福祉・家事援助サービス事業の拡充)を行った。	通年	—	通年	—
▽各シルバー人材センターに対して、国庫補助金(連合交付金)を交付した。	60団体	486,908千円	60団体	484,911千円
イ 広域的受注調整事業	通年	—	通年	—
積極的な営業活動により、就業機会の拡大を図るとともに広域的な仕事の受注の促進を図った。				
ウ 福祉・家事援助サービス推進事業	1回	—	1回	—
福祉・家事援助サービス担当者研修を通して、事業の支援を図った。				
エ 一般労働者派遣事業(シルバー派遣事業)の実施	通年	—	通年	—
高齢者に対する多様な就業機会を提供するため、臨時的、短期的又は軽易な業務について、シルバー派遣事業を行った。				
▽シルバー派遣事業運営会議	1回	—	1回	—
新 ▽シルバー派遣事業実務者研修	2回	—	2回	—
新 ▽シルバー派遣事業集合相談会	4回	—	4回	—
新 ▽シルバー派遣就業向け技能講習会の実施	21講習	570人	24講習	496人
オ 有料職業紹介事業の実施	通年	—	通年	—
高齢者に対する多様な就業機会を提供するため、臨時的、短期的又は軽易な業務について、職業紹介事業を行った				
(2)シルバー人材センター・高齢者事業団の支援				
ア 各シルバー人材センターの役職員に対する研修				
各シルバー人材センターが自主・自立的に事業運営を行うために必要な研修を行った。				
▽基本研修、専門研修、交流研修、ブロック別研修	13回	—	14回	—
イ 団体運営、事業運営、会計処理等に関する相談				
各シルバー人材センター事業が円滑に運営されるよう、事業運営に関する相談を行った。				
▽巡回相談	20回	—	21回	—
▽弁護士相談、会計士相談、社会保険労務士相談、税理士巡回相談	通年	—	通年	—
ウ 会員、就業機会の拡大に向けた普及啓発				
シルバー人材センターの理念と事業を幅広く普及啓発し、シルバー事業の充実と拡大を図った。				
▽会員及び就業機会の拡大に向けた検討会議	3回	—	3回	—
▽情報誌発行	4回	—	4回	—
▽普及啓発月間	10月	—	10月	—

実施事業	27年度(計画)		27年度(実績)	
	回数等	人数等	回数等	人数等
エ 安全・適正就業会議、研修、大会の開催 安全・適正就業を推進するため、研修や会議等を実施した。 ▽安全・適正就業推進会議、安全・適正就業研修、安全就業推進大会	5回	—	5回	—
オ シルバー人材センター等運営資金貸付事業 各シルバー人材センター及び高齢者事業団に対し、円滑な運営に必要な資金の短期間の貸し付けを行った。	22団体	140,000千円	19団体	113,000千円
(3) 技能講習会・合同面接会等(シニアワークプログラム)の開催 高齢者の雇用・就業機会の促進を図るため、55歳以上の方を対象とした技能講習、及び合同面接会等の就職支援を行った。	33講習	750人	33講習	787人
(4) 諸会議の開催 シルバー人材センター連合の運営上、必要な会議を開催した。 ▽連合会議、連合理事会、事務局長会議、ブロック幹事会	7回	—	7回	—

## I - 2 理事会及び評議員会の開催

### 1 理事会の開催

#### (1) 第1回理事会

日 時 平成27年5月26日(火)  
午後2時30分から

場 所 埼玉県県民活動総合センター 大会議室

出席者数 理事 6人  
監事 2人

議 案 1 平成26年度事業報告及び決算報告について  
2 評議員会の招集について

報 告 1 評議員の退任について  
2 中期経営計画(平成25年度～平成27年度)の達成  
状況について  
3 平成27年度事業計画について

#### (2) 第2回理事会

日 時 平成27年6月11日(木)  
午後3時30分から

場 所 埼玉県県民健康センター 大会議室B

出席者数 理事 7人  
監事 2人

報 告 1 評議員の選任について  
2 理事の選任について

議 案 1 理事長の選定について  
2 業務執行理事の選定について

#### (3) 第3回理事会

日 時 平成28年3月16日(水)  
午後2時15分から

場 所 埼玉県県民活動総合センター 大会議室

出席者数 理事 6人  
監事 2人

議 案 1 平成28年度事業計画及び収支予算について  
2 評議員会の招集について

報 告 1 平成27年度事業実施状況報告について  
2 評議員の選任について  
3 評議員の退任について  
4 規程の制定について  
5 平成28年度組織について

## 2 評議員会の開催

### (1) 第1回評議員会

日 時 平成27年6月11日(木)  
午後2時から

場 所 埼玉県県民健康センター 大会議室B

出席者数 評議員 10人

議 案 1 評議員の選任について  
2 理事の選任について  
3 平成26年度決算報告について

報 告 1 評議員の退任について  
2 平成26年度事業報告について  
3 中期経営計画(平成25年度～平成27年度)の達成  
状況について  
4 平成27年度事業計画について

### (2) 第2回評議員会

公益財団法人いきいき埼玉定款第20条第4項の規定に基づく書面表決  
平成27年12月16日(水)

議 案 1 評議員の選任について

報 告 1 評議員の退任について



(3) 第3回評議員会

日 時 平成28年3月28日(月)  
午後1時30分から

場 所 さいたま共済会館 第2ホール

出席者数 評議員 13人

議 案 1 平成28年度事業計画及び収支予算について

報 告 1 評議員の選任について  
2 規程の制定について  
3 平成28年度組織について

## I - 3 役職員等

### 1 役員等の異動状況

(1) 役員等の状況 平成28年4月1日

理事長	茂木 皇治	常勤	27. 6. 11～	元埼玉県県民生活部副部長
業務執行理事	向佐 光治	常勤	27. 6. 11～	公益財団法人いきいき埼玉事務局長 兼埼玉県県民活動総合センター所長 兼高齢者いきがい支援センター所長 兼シルバー人材センター連合事務局長
理事	佐伯 鋼兵	非常勤	27. 6. 11～	公益社団法人さいたま市シルバー人材センター理事長
理事	笠原 正孝	非常勤	27. 6. 11～	伊奈町長寿クラブ連合会会長
理事	恩田 徹男	非常勤	27. 6. 11～	元埼玉県教育局生涯学習部長
理事	上岡 悦子	非常勤	27. 6. 11～	彩の国コミュニティ協議会副会長
理事	野島 正也	非常勤	27. 6. 11～	文教大学学長

※理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までである。ただし、補欠として選任された理事の任期は、前任者の任期の満了する時までとなる。

(以上7名)

監事	横山 豪	非常勤	26. 8. 1～	弁護士
監事	内田 俊二	非常勤	25. 4. 1～	公認会計士

※監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までである。ただし、補欠として選任された監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとなる。

(以上2名)

(2)評議員の状況 平成28年4月1日

評議員	金井 明	非常勤	27. 6. 11～	埼玉県市長会常勤理事兼事務局長
評議員	富岡 茂雄	非常勤	26. 6. 6～	埼玉県町村会事務局長
評議員	鈴木俊太郎	非常勤	27. 12. 22～	株式会社埼玉りそな銀行県庁支店長
評議員	宮崎 裕雅	非常勤	26. 6. 6～	株式会社武蔵野銀行地域サポート部長
評議員	田中 利明	非常勤	26. 6. 6～	埼玉県信用農業協同組合連合会総務部長
評議員	白田 幸男	非常勤	25. 7. 1～	埼玉縣信用金庫常勤理事
評議員	宮下 達也	非常勤	25. 4. 1～	株式会社埼玉新聞社取締役クロスメディア局長、コミュニケーション事業・販売・印刷担当
評議員	大鹿 良夫	非常勤	25. 4. 1～	一般社団法人埼玉県子ども会連合会会長
評議員	紫藤 健一	非常勤	26. 6. 6～	ボーイスカウト埼玉県連盟副理事長
評議員	萩原 元昭	非常勤	25. 4. 1～	群馬大学名誉教授

※評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までである。ただし、補欠として選任された評議員の任期は、前任者の任期の満了する時までとなる。

(以上10名)

(3) 理事・監事の退任(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

該当なし

(4) 評議員の退任(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

田中 洋 (平成27年11月10日付け)

福島 勤 (平成28年3月31日付け)

橋本 英和 (平成28年3月31日付け)

荒井 康博 (平成28年3月31日付け)

鈴木 豊彦 (平成28年3月31日付け)

(5) 理事・監事の新規選任(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

該当なし

(6) 評議員の新規選任(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

金井 明 (平成27年6月11日付け) 埼玉県市長会常勤理事兼事務局長

鈴木 豊彦 (平成27年6月11日付け) 社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会副会長

鈴木俊太郎 (平成27年12月22日付け) 株式会社埼玉りそな銀行県庁支店長

※役職は就任時

## 2 役員数(平成28年3月31日現在)

項目	常勤	非常勤	計	備考
理事	2	5	7	県派遣2
監事	—	2	2	
計	2	7	9	県派遣2

(注)理事7のうち、理事長1、業務執行理事1

## 3 職員数(平成28年3月31日現在)

項目	人数	備考
事務局長、埼玉県県民活動総合センター所長、高齢者いきがい支援センター所長、いきがい大学伊奈学園所長、シルバー人材センター連合事務局長 (注1)	1	県派遣1
管理部長、事業部長、高齢者いきがい支援センターいきがい大学・支援部長、いきがい大学東松山学園所長、いきがい大学熊谷学園所長、いきがい大学春日部学園所長、シルバー人材センター連合事務局高齢者就業促進部長 (注2)	6	県派遣4
課長、経営企画幹	9	県派遣2
主査	8	
一般	11	県派遣1
小計(常勤職員計)	35	県派遣8
専門員(短時間勤務職員)	31	
合計	66	県派遣8

(注1)事務局長、埼玉県県民活動総合センター所長、高齢者いきがい支援センター所長及びシルバー人材センター連合事務局長については、業務執行理事兼務

(注2)シルバー人材センター連合事務局高齢者就業促進部長については、高齢者いきがい支援センターいきがい大学・支援部長兼務

### I - 4 事業報告の附属明細書

定款第9条第1項第2号の事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので作成しない。